

令和2年度保存版

令和2年6月30日

保護者様

吉川市立旭小学校
校長 栗原 元一

自然災害や気象の急変等における対応について

夏至の候、保護者の皆様には益々ご清祥にてお過ごしこととお慶び申し上げます、また、日頃より児童の安全確保に対しまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本校では地震等の自然災害発生時や気象状況の急変時には、登下校における児童の安全確保を最優先し、下記のように対応いたします。

つきましては、保護者の皆様におかれましても児童の安全確保に引き続きご配慮いただくとともに、学校の対応についてご理解とご協力をお願いいたします。

記

【地震に関する対応】

1 吉川市において震度5弱以上の地震が発生した場合

(1) 授業を打ち切り、保護者または代理人（「緊急時児童引き渡しカード」に記載された方）に**直接引き渡し**を行います。

※年度当初配付文書「児童引き渡し基準等について」におきまして、「震度5強以上」としておりましたが、「**震度5弱以上**」と、**変更**いたします。

(2) 電話やインターネット回線への支障（「旭小保護者メール」の不通など）が想定されますので、**学校から連絡がない場合でも引き渡し**となります。

2 地震予知情報により授業を打ち切る場合

(1) 「旭小保護者メール」により、児童の引き渡しの連絡をいたします。

<裏面へつづく>

【気象の急変時等に関する対応】

1 台風等の接近により「臨時休校」や「始業時間を遅らせる」等の措置をとる場合

- (1) 文書及び「旭小保護者メール」、ホームページにより、「臨時休校」や「始業時間を遅らせる」等の連絡をいたします。
- (2) 状況によっては事前に文書が出せない場合があります。その際は、「旭小保護者メール」、及びホームページで連絡いたします。

2 気象の急変（大雨や雷雨など）により登校に支障がある場合（保護者の判断と対応）

近年、降雨の状況は、「ゲリラ豪雨」と呼ばれるように、突発的で局地的な大雨となることがあります。学校周辺と児童の自宅付近では、雨や道路冠水等の状況が異なる場合があります。一律な対応が適さない場合がありますので、保護者の判断で、次のように対応をお願いします。

- (1) 登校時に大雨や雷雨等で安全に登校できない場合などは、**登校班ごとに判断**し、登校を見合わせてください。その場合は、学校到着が8時20分を過ぎる場合のみ、学校に連絡をしてください。

3 気象の急変（大雨や雷雨など）により下校に支障がある場合（学校の判断と対応）

- (1) 下校を一時見合わせ、学校で待機させた後、安全が確保されてから下校させます。
- (2) 児童だけでの下校が困難であると判断した場合は、「旭小保護者メール」により保護者へ連絡し、保護者または代理の方等への引き渡しを行います。

4 降雪の影響により「臨時休校」や「始業時間を遅らせる」等の措置をとる場合

- (1) 文書及び「旭小保護者メール」、ホームページにより、「臨時休校」や「始業時間を遅らせる」等の連絡をいたします。
- (2) 状況によっては事前に文書が出せない場合があります。その際は、「旭小保護者メール」、ホームページで連絡いたします。
- (3) 積雪の状況等により、登校に支障があると判断される場合は登校を見合わせ、学校に連絡してください。

※状況によっては、ホームページへの掲載ができない場合があります。

【問合せ先】

教頭 須賀 一永

電話 048-991-2156